



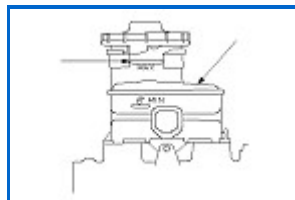
## ブレーキのエア抜き

### アドバイス

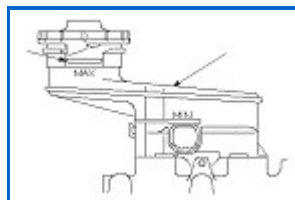
- ブレーキフルード補給時に、ゴミや水を混入させないこと。
- 化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキフルードを使用しないこと。
- ブレーキフルードは、Honda 純正ウルトラ ブレーキフルード DOT3 または DOT4 を使用すること。
- ブレーキフルードは塗装面を傷めるため、部品類に付着させないこと。付着した場合はすぐに水で洗い流すこと。
- 抜取ったブレーキフルードは再使用しないこと。

1. リザーバタンク(A)からストレーナを外し、タンクからフルードおよび沈殿物を吸取る。
2. マスタシリンダリザーバタンクのMAX(上限)線(B)までブレーキフルードを補給する。

### ABS 非装備車:



### ABS 装備車:



3. ブリードスクリュに透明チューブ(A)を接続し、適当な容器でブレーキフルードを受ける。
4. アシスタントがブレーキペダルをゆっくりと数回踏み込み、強く踏んだままにする。
5. ブリードスクリュをゆるめて、ブレーキフルードとともにエアを排出させる。フルードが勢いよく流れ出なくなったら(ブレーキペダルが床についたら)、ブリードスクリュを締める。
6. ブリードスクリュからエアが出なくなるまでステップ4、5の手順を繰り返し、ブリードスクリュを規定トルクで締付ける。  
**食知量** 作業中にリザーバタンク内のブレーキフルードがなくならないように注意し、必要な場合は補給する。

### フロント ブレーキ:

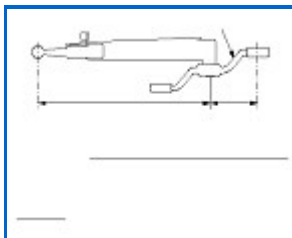


### リヤ ブレーキ:



7. 前記ステップ2-ステップ6の手順を、各輪ともエアが抜けるまで行なう。

8. ブリードスクリュキャップを各ブリードスクリュに取付ける。  
**食知量** ブリードスクリュの締付けは、フレアナットレンチ(A)(市販工具)を用いて、下記の方法でトルク表示を読み取る。



9. リザーバタンクにブレーキフルードを補給する。
10. 安全な場所で試走し、ブレーキの利き具合を確認する。